

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保存してください。

第②類医薬品

乗物酔い薬

# シャドーゲン®

特徴

シャドーゲンは、プロモバレリル尿素を配合した白色の錠剤で、緊張感、興奮感、いらいら感を鎮めると共に乗物に酔ったときのめまい・吐き気・頭痛を予防し、また緩和する薬です。



## 使用上の注意



### してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる）

1. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないこと  
他の乗物酔い薬、かぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、アレルギー用薬等）
2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと  
（眠気等があらわれることがある。）
3. 服用前後は飲酒しないこと



### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
  - （1）医師の治療を受けている人。
  - （2）妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - （3）薬などによりアレルギー症状を起したことがある人。
  - （4）次の症状のある人。  
排尿困難
  - （5）次の診断を受けた人。  
緑内障
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
泌尿器	排尿困難

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること  
口のかわき、便秘、眠気

### 【効能・効果】

乗物酔いによるめまい・吐き気・頭痛の予防及び緩和

### 【用法・用量】

乗物酔いの予防には、乗車船30分から1時間前に次の1回量を服用してください。

年 齢	1回量	1日服用回数
大人（15才以上）	2錠	4時間以上の間隔をおいて2回まで
7才以上15才未満	1錠	
7才未満	服用しないこと	

その後必要な場合には、1回量を4時間以上の間隔をおいて服用してください。

なお、1日の服用回数は2回までとしてください。

（裏面につづく）

## 〔用法・用量に関連する注意〕

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (3) 錠剤の取り出し方

右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。

(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)



## 〔成分・分量〕

1日量（4錠）中

分類	成分	含量	はたらき
鎮静剤	プロモバレリル尿素	400mg	乗物酔いに影響を及ぼす不安、緊張を取除きます。
抗ヒスタミン剤	d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	4mg	乗物酔いにおける吐き気、めまい等の症状を緩和し、予防します。
筋弛緩剤	パパベリン塩酸塩	40mg	乗物酔いからくる身体の緊張感を緩和し、予防します。

添加物としてカルメロースNa、ステアリン酸Mg、カルメロースCa、セルロース、エチルセルロース、乳糖水和物、ヒドロキシプロピルセルロース、マクロゴール、タルク、白糖を含有します。

## 〔保管及び取扱い上の注意〕

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。（誤用の原因になったり品質が変わる。）
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。

## 〔乗物酔いをさけるための注意〕

★乗物酔いをさけるために、次の点にもご注意ください。

前日は睡眠をよくとりましょう。 	胃に長く残るものはなるべく食べない様にしましょう。 	体をしめつける様な服はやめましょう。 	乗物の中では、本は読まない様にしましょう。 	「決して乗物に酔わない」と思う様に心掛けましょう。 
---------------------	-------------------------------	------------------------	---------------------------	-------------------------------

### お問い合わせ先

本剤のご使用により、変わった症状があらわれる等、何かお気付きの点がございましたら、お買い求めの薬局・薬店又は下記までご連絡頂きますようお願い申し上げます。

日邦薬品工業株式会社 お客様相談室 電話：03(3370)7174(代表)

受付時間：9:00～17:00(土・日・祝日を除く)

発売元 日邦薬品工業株式会社 製造販売元 牛津製薬株式会社  
東京都渋谷区代々木3-46-16 佐賀県小城市牛津町下砥川-2